

令和6年度 中国・四国ブロック商工会 青年部交流会（香川大会）の開催



(池田知事来賓挨拶)



(越智参議院議員来賓挨拶)



(丹生副会長歓迎挨拶)

10月2日(水)、サンポートホール高松大ホールにて令和6年度中国・四国ブロック商工会青年部交流会が開催された。『【繋】〜人・想い・恩〜』をテーマに掲げた香川大会には、中四国9県から青年部員約720名が集結した。

主張発表大会では、各県予選で選ばれた9名が登壇し、青年部活動への熱い思いを個性豊かに披露された。香川県代表の末澤友之氏(高松市中央商工会青年部)は、『やってみたらわかること』と絆を結ぶ「みんな一緒」という言葉と題し、歴史ある地元のイベントを通じて築き上げた多くの繋がりや青年部との交流を落ち着いた口調で発表され、会場の参加者を魅了した。

最優秀賞には吉田三間商工会青年部(愛媛県)の高山雄輔氏が輝き、優秀賞には瀬戸内市商工会青年部(岡山県)の吉近翔太氏を選ばれた。高山氏は11月27日(水)に大

阪府で開催される全国大会に中国・四国ブロック代表として出場する。主張発表大会後、有限会社クロフネカンパニー代表取締役社長 中村文昭氏をお招きし、『出会いを活かせば商売の道は開ける。人のご縁でつかく生きろ!』と題した記念講演が行われた。自身の生い立ちや実体験を交えながら、ほんの少し視点を変えるだけでこれまでとは違う世界が見えてくること、人と人とのご縁を繋ぎながら生きることの素晴らしさについて語られました。

交流会後は、JRホテルクレメント高松の大宴会場「飛天」にて懇親会が開催され、賑やかな雰囲気の中で各県の枠を越えた交流が行われた。

香川県の想いを令和7年度開催県である山口県へ



(懇親会の様子)



(香川県参加者集合)

山口県へ



(主張発表者 末澤氏)

新任
よろしくお願ひします
職員
紹介

新たに3名の皆さんが採用され、商工会職員としてのキャリアをスタートさせました。



高松市牟礼庵治商工会
経営指導員
川西 大貴

高松市中央商工会
経営指導員
白井 良汰

直島町商工会
経営指導員
藤原 義瑛

令和6年10月1日付